

里山を守る竹林整備と 竹資源活用商品の開発

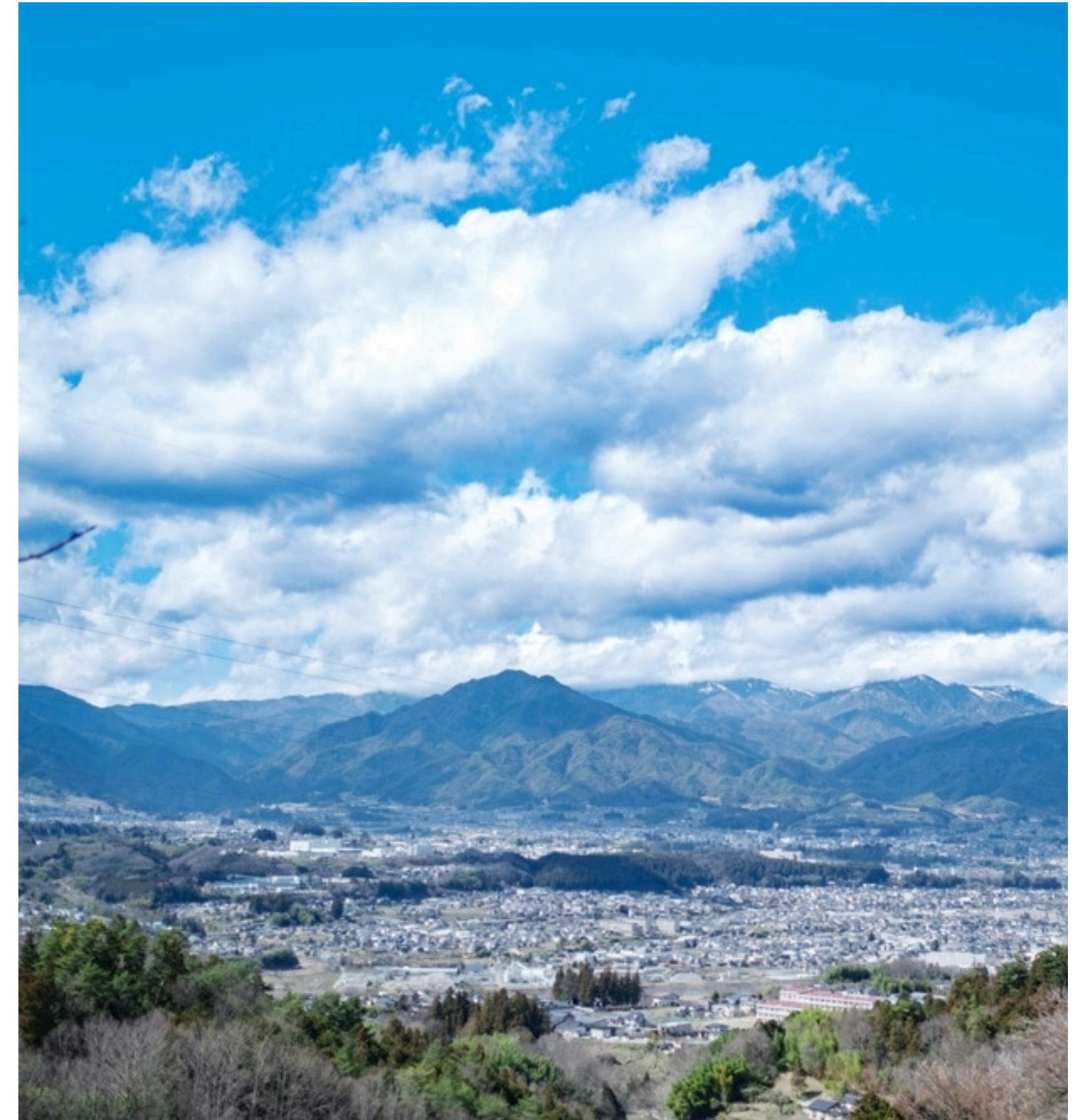
長野県飯田市 市民協働環境部
結いターン移住定住推進課
主事 小原 和也

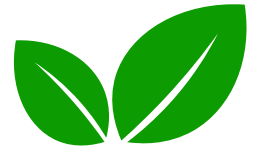
(NPO法人いなだに竹Links理事)



長野県飯田市の特徴

- ◆東西を3,000m級の山脈に囲まれた伊那谷に属し、動植物の南限北限が交差する多様性あふれる街。
- ◆将来、リニア中央新幹線が開業すると東京都（品川）まで約45分、愛知県（名古屋）まで約25分で行き来できるようになる。





南信州で放置竹林拡大中！

- ・ 古くから人々の生活や農業に利用されてきた竹林も、プラスチック製品の普及や外国産のタケノコの輸入によって利用されなくなる。
- ・ 繁殖力の強い竹は、地下茎を延ばし、空き家や道路沿いの山林、耕作放棄地に広がっている。
- ・ このまま拡大すると南信州の里山一帯が竹だけの生態系になることも…。

放置竹林が増えると…

- ・ 多様性の喪失
- ・ 水源涵養機能の低減
- ・ 土砂災害の誘発
- ・ 獣害の増加





拡大する放置竹林のパワーに負けないように

① 様々な立場の皆さんの力で竹林整備を進めたい

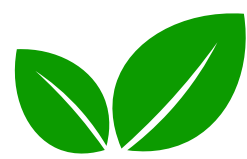
→ 環境教育の授業、企業の研修等で活用できないか。



② 「竹菜」に命（ストーリー）を吹き込み、新たな食材として商品開発に取り組みたい

→ 国産メンマだけでなく、新たな食材「竹菜」を活用した商品開発ができないか。





現在の取り組み

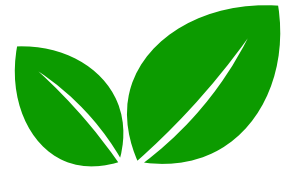
① 大学生、小学生との竹林整備

→ 大学生や小学生、地域住民といった多様な立場の人が竹林整備を協働で実施。
環境教育だけでなく、チームビルディングや相互理解につながる。

② 国産メンマ「いなちく」製造、販売

→ 伸びた筍（幼竹）を収穫し、国産メンマに加工。
年間600kg～800kg製造し、すべて売り切れている。





アピールポイント

- **竹林整備に取り組む法人（NPO法人 いなだに竹Links）キーマンの存在**
- **南信州地域で放置竹林に悩む市町村とのネットワーク**
(根羽村では竹の糸や強制乾燥資材の開発に取り組んでいる)
- **食品製造や農産物加工が盛んな地域**
- **純国産メンマプロジェクト（全国組織）のネットワーク**





一緒に試行錯誤しながら取り組みを前進させたい

① **竹林整備コンテンツの商品化・持続的な仕組みづくり**

→環境教育（授業）、企業向け研修、ツアー商品等、
様々な観点からご助言いただけると幸いです。

② **「竹菜」を使った商品開発・ブランディング**

→メンマだけでなく「竹菜」を活用した商品開発を
一緒に試行錯誤できると幸いです。

**ワクワクするアイデア・取り組みを、
南信州から日本全国へ広げていきましょう！**



「竹」を楽しみながら課題解決する！

竹を使うことが放置竹林の解消につながります



美しい里山を次世代へつなげる取組にご協力よろしく申し上げます！





告知：純国産メンマサミット

- ◆日時：10月13日（日） 11時～17時
- ◆場所：エス・バード（飯田市）
- ◆内容：竹利活用展示ブース、
竹菜レシピコンテスト、
基調講演、
パネルディスカッション等

第6回
純国産
メンマサミット
in 飯田
2024
10.13 日
11:00-17:00
エス・バード（南信州・飯田産業センター）
長野県飯田市庫光寺3349-1

100%
Japan
MENMA

Chikusai
竹菜
竹祭

入場
無料

主催：純国産メンマサミット in 飯田2024実行委員会
共催：飯田市・純国産メンマプロジェクト
後援：林野庁・長野県・松川町・高森町・阿南町・阿智村・平谷村・
根羽村・下條村・売木村・天籠村・泰阜村・喬木村・豊丘村・大鹿村

詳細、お申し込みは裏面をご覧ください。

令和6年度 長野県地域発元気づくり支援金活用事業

根羽村

ねばむら



2022年

SDGs未来都市

内閣府：旧環境モデル都市、環境未来都市

面積：89.97Km²

人口：890人



根羽村森林組合 参与 岩見義明



信州 NEWS WEB

長野

根羽村森林組合 間伐材原料にジャケット 循環経済の取り組み

04月18日 11時52分



根羽村森林組合は、リサイクルやリユースなど「循環経済」の取り組みとして、間伐材を原料にした糸を使ったジャケットを作り、披露しました。

根羽村森林組合は、地元の木材の活用とリサイクルやリユースなど「循環経済」の取り組みとして、

杉の間伐材を原料にした「木の糸」を開発し、それを使って初めて作ったジャケットを阿部知事に披露しました。

「木の糸」は、細かくした間伐材を煮て繊維を取り出したあと、和紙にして裁断し、より合わせたものです。

根羽村（山の資源化）

1. “木の糸”と“竹の糸”（山の資源化）

木の糸(スギ、ヒノキ)の製法を応用した「竹の糸」の実現化を目指しています



木の糸は大阪・関西万博のユニフォームに採用

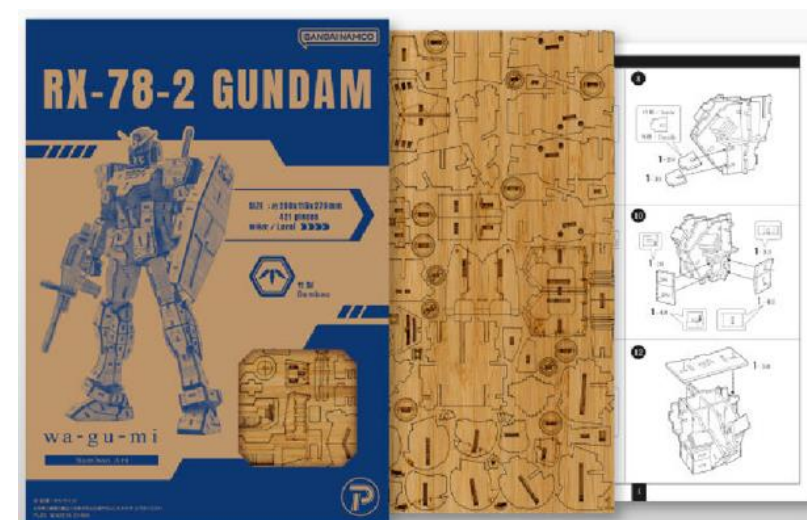
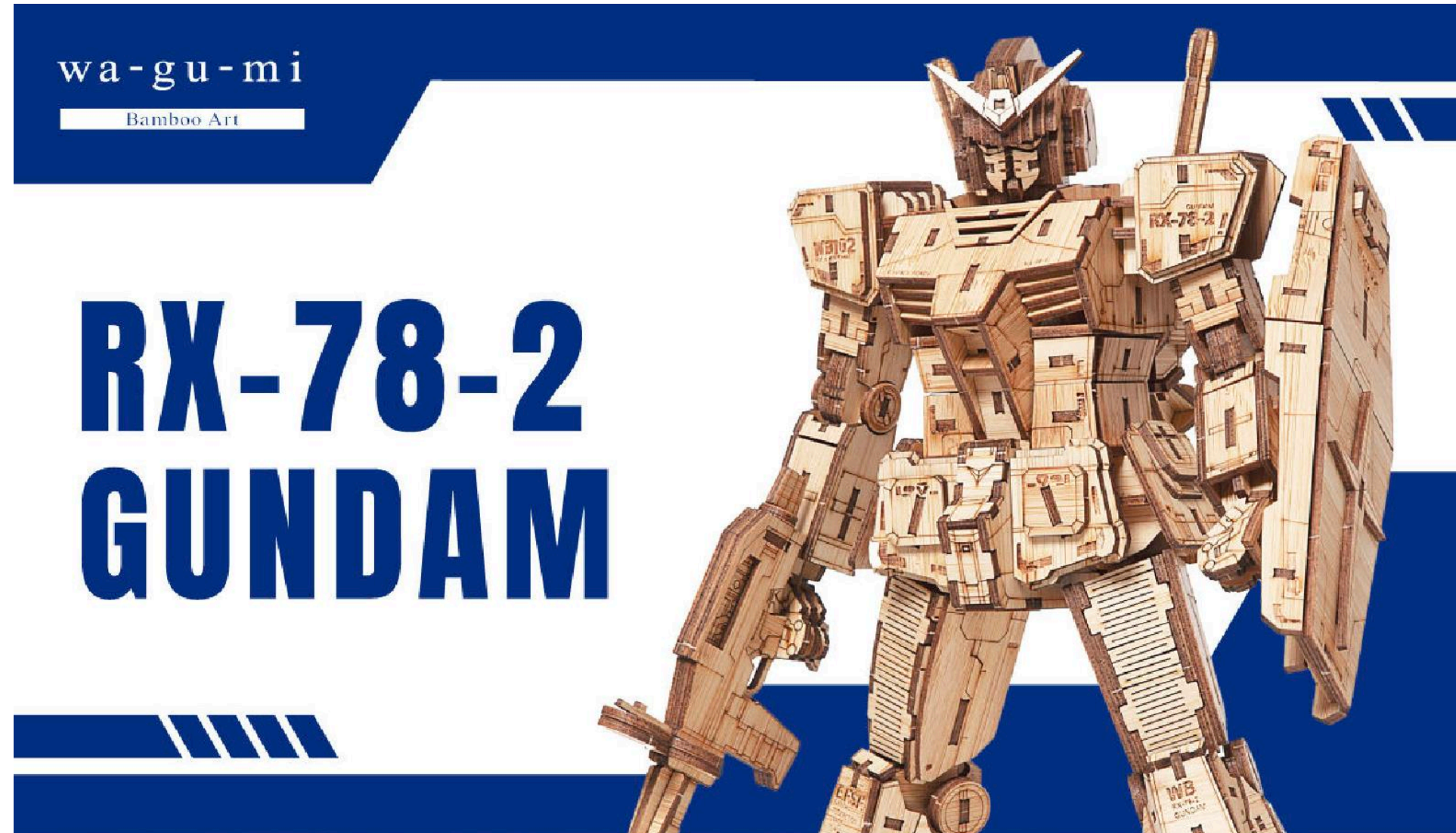


根羽村（山の資源化）

2. 天然素材の提供（山の資源活用）

スギ、竹の天然素材とエンタメのコラボレーション

組み立て式キャラクター、素材が中国産なので国内産へ。写真は竹素材のガンダム



根羽村（山の資源化）

- ・ 山の資源化に興味がある企業様
- ・ “木の糸”“竹の糸”を生かした事業に興味がある企業様
- ・ 原材料の国産化（認証材）に興味がある企業様



ご連絡お待ちしております